



微生物の好餌

カニガラ ペレット・粉末

- ▶有機に由来する窒素 ペレット0.80kg/1袋 粉末0.60kg/1袋
- ▶化学肥料由来の窒素 ペレット0.0kg/1袋 粉末0.0kg/1袋

カニガラは、カニの甲羅、足等の身の部分を除去し、乾燥し粉碎したものです。キトサン等が他分野への需要が高まると共にカニの漁獲量が急速に減少し、好転のきざしが見られないこともあり品薄です。品質はカナダ産が優良とされていますが、市況を見て取扱いを変更することがございます。

カニガラは殻の部分と内臓の部分の比率によりN・Pの変動が多く臭いに差があります。播きやすいペレット化した品も取り扱っております。

特徴

- カニガラ肥料を施用することによって土壌中の小動物、微生物の急速な活性が図られる結果、以下のような効果が期待できます。
- 土壌の団粒化が進みます。
- 保水性を高める一方で、排水性が適度に高まり酸素の供給量が増大します。
- 多雨の場合、有効成分の流出防止に役立ちます。
- 地温が適度に上昇し、肥料分の吸収を助長し生育を促進します。
- 堆肥に2～3%のカニガラを混合の後堆積してください。微生物の活性化により熟成を促進します。
- 鳥獣の害があるので、速やかに土壌に混和してください。
- 一般作物・果樹・ハウス等に元肥として使用します。土壌改良的なイメージが強いですが、窒素成分が3～5%あることを忘れがちです。

事例

※重粘土の茶畑で夏期うね間に10a当りカニガラ発酵有機肥料を500kg施用し管理機でバック耕したところ、3ヶ月後から急速に団粒化が進んできました。放任状態の50年生二十世紀ナシ園で土壌が固結化し、管理機での中耕が全く不可能であったところへ、10a当りカニガラ粉末を70kg表面施用しただけで、5ヶ月後には容易に中耕作業ができるようになった等の効果が得られています。

保証成分例

ペレット ▶N(窒素) 4.0% ▶P(りん酸) 3.0% 粉末 ▶N(窒素) 3.0% ▶P(りん酸) 3.0%

分析例

ペレット ▶pH 8.6 粉末 ▶pH 9.0



資材証明書及び法的表記

肥料法における区分	普通肥料
保証票又は表示	生産業者保証票 輸入業者保証票
肥料の種類	甲殻類質肥料粉末
保証成分	4.0-3.0 3.0-3.0他
原料	—



内容量	20kg
形状	[ペレットタイプ]ペレット [粉末タイプ]粉～片状
梱包方法	[ペレットタイプ]ポリ袋 [粉末タイプ]PP袋
産地	カナダ、国産、東南アジア等

使用原料

カニガラ